

各ノ組織無シテ各々交遊ヲ行ヒタリ

計車中在二取(ノ)罷出(ノ)罷出ニ關シテハ各別々ニテテ斷ハ出  
ノ際二十六日夕ニ會場ニ出出シタルハ會場閉吉出其論及ハ要來  
本山若良ノ調製ヲ行制業ノ結果ハ出出シタルハ出出スルコトニ火  
ノ出工ハ又將津港河ニ渠合ニ聯ニ大調合同業團體聯合ニ手出  
ニ申出シタルハ出出シタルハ出出シタルハ出出シタルハ出出シタル  
津港河ハ津港河ニ出出シタルハ出出シタルハ出出シタルハ出出シタル

年鑑ノ原因

年鑑發行年月日

年鑑發行年月日 昭和三年八月廿五日

年鑑發行年月日 大調合同業團體聯合(聯合會)

年鑑發行年月日

年鑑發行年月日 第五十卷(昭和十三年)八月廿五日

年鑑編輯

財團法人協働會大阪支所

組合側トシテハ同組合ハ北大阪ニ於ケル組合勢力ノ中樞タル  
同工場ノ勢力ヲ衰失スルニ至ルモノナルヲ以テ一般組合員ニ  
對スル組合勢力ヲ確保スベキ底意ヲヒソメ要求條項中解散手  
當五萬圓ハ絶對讓歩スベカラズト激勵シ極秘ニ事業主側ノ社  
會的名聲ヲ失墜セシメントスル策動ニ別紙ノ如キ宣傳ビラヲ  
作製シ一面工場附近ニ一大示威運動ヲ敢行シ町内ノ輿論ヲ喚  
起シ氣勢ヲ舉ゲント計畫シ又事業主山本爲三郎ガ關係セルユ  
ニオン食堂(大阪ニ約十軒餘アリ)ニ影響ヲ來スベク用意  
シ居タルガ本月十日大阪府特高課勞動係長山下警部及天滿警  
察署長ハ勞資双方ニ對シ解決方從<sup>ル</sup>シタル結果翌十一日拂曉  
ニ至リ

一 會社側

會社所定ノ諸手當ノ外金五千五百圓ヲ調停者ニ於テ調停ノ爲  
爭議團ニ支給スルコトトナシ支出シ